

緑のミニツアー【オルガノ株式会社】

【ミニツアーの様子】



【参加生徒の振り返り】

- オルガノさんにお邪魔する前は、「水の処理についてなら、小学3年生の頃に一度学習したことがあるし、大体は同じ内容なのだろう」という思いを抱いていました。しかし、今回実際に「蒸留水などの純水以上に不純物の入っていない超純水の存在」や「イオン交換樹脂とその役割、効果」、「凝集処理」などについて学び、大きな衝撃を受けました。特に、「人体には必要だと言われる一部のイオンすらも、半導体を作る上ではあってはならない存在であり、電気の性質を利用してイオンごと取り除くことができる」と知った時は、驚きを隠せませんでした。また、中学校で「蒸留水は電気を通しにくいため、実験の際にはイオンとして電気を伝達する水酸化ナトリウムを入れればいい」と習いましたが、超純水レベルの水でも手の汚れだけで電気が流れるとは、全く思ってもいませんでした。そもそも手の汚れが電気を伝達するとは考えていなかったからです。最後の質疑応答の時間には、「原子力発電によって水質が多少は損なわれているだろうし、一体どんな処理をしているのだろう」という中学3年生の頃からの疑問を、とても丁寧に解決してくださいました。分かりやすい説明のおかげで、長年の霧が晴れたような思いになりました。僕は将来、航空系の技術開発に携わるような仕事に就きたいと思っています。方向性はオルガノさんと違えども、本日担当してくださった皆様からの貴重なアドバイスをもとに、「自分のしたいことを、『飽くなき探求心』によって追求していきたい」と思います。
- 私は「海の水質について」探究する予定ですので不純物や水をきれいにする方法についての話はとても参考になりました。また、教えてもらった研究に大切な考え方(忍耐力、探究力、疑うこと)も大事にしてみたいと思います。様々なお話を、考えを聞くことができて探究の参考になるだけでなく、自分の将来について考えられた良い時間になりました。